

2023年12月5日

各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社  
(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

代表者 代表取締役社長 朝倉 智也

開示責任者 執行役員 CFO 小笠原 靖行

## 国内株式ファンドで最安コストの「日本株式ファンド」 『SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)』 募集初日の申込金額が10億円突破

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社(以下「SBIアセットマネジメント」)が2023年12月4日より募集を開始しました「SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)」(愛称:SBI日本シリーズ-日本高配当株式(分配)) (以下「本ファンド」)につきまして、募集初日に10億円を超えるお申込みをいただきましたことをごお知らせいたします。

本ファンドは、2023年12月12日に設定・運用を開始いたしますが、販売会社であるSBI証券によりますと、当初募集期間の初日に当たる12月4日に10億5,300万円を超えるお申込みをいただきました。2023年9月22日の設定後2ヵ月半で純資産総額が130億円を超えた「SBI・iシェアーズ・インド株式インデックス・ファンド」(愛称:サクっとインド株式)も、当初募集期間の初日だけで10億円を超えるお申込みをいただきましたが、それを上回るペースでお申込みをいただいております。

本ファンドは、実質的に日本の株式を主要投資対象とし、配当利回りに着目して高水準のインカムゲインと中長期的な値上がり益の獲得によるトータル・リターンを追求を目指して運用を行い、毎年1月、4月、7月、10月の年4回の決算時に分配金を支払うことを目指します<sup>※1</sup>。信託報酬は年率0.099%(税込)としており、日本株式に投資するファンドで最低だった「SBI・iシェアーズTOPIXインデックス・ファンド」および「SBI・iシェアーズ日経225インデックス・ファンド」を更に下回る水準に設定されており、国内株式に投資する追加型ファンドとして最も低い信託報酬<sup>※2</sup>となっています。また、アクティブ・ファンドとしては、本邦初となる当初設定時の運用ポートフォリオ案の開示<sup>※3</sup>を行うなど、投資家の皆さまの目線に立った開示を進めております。

なお、本ファンドのお取扱いは、SBI証券株式会社となっております。

SBI証券 新規募集投資信託(PC、スマートフォン対応)

[https://site2.sbisecc.co.jp/ETGate/WPLETmgR001Control?Outside=on&getFlg=on&burl=search\\_fund&cat1=fund&cat2=offering&dir=offering&file=fund\\_offering\\_top.html](https://site2.sbisecc.co.jp/ETGate/WPLETmgR001Control?Outside=on&getFlg=on&burl=search_fund&cat1=fund&cat2=offering&dir=offering&file=fund_offering_top.html)

本ファンドの募集初日にお申込みいただいた金額は、SBIアセットマネジメントが設定・運用するファンドの募集初日のお申込金額としては過去最大となり、本ファンドだけでなく、投資家の皆さまによるSBIアセットマネジメントに対するご支持の高さの現れと考えております。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストな運用商品を提供することで、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1: 年4回の決算時に分配を行うことを目指しますが、毎決算時の分配金のお支払いを保証するものではありません。

※2: 公募投信(ETF、ラップ専用を除く)として、ウエルスアドバイザー株式会社サイト(2023年12月5日掲載)より

※3: ウエルスアドバイザー株式会社調べ

\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス:sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170